

イタリア 文化・美術研修

令和6年2月28日～3月12日 | 造形表現学科 4年 K.M.さん

イタリア 文化・美術研修に参加して

ローマからヴェネツィアまで北上しながら数々の都市を巡った14日間はかけがえのない素晴らしい経験となりました。とても充実したスケジュールだったので、1日1日が新しい発見と貴重な経験に溢れ、日毎に成長を実感しました。事前学習によりイタリアの美術について知識はありましたが、彫刻や壁画、教会の装飾美術等、実際に目にするのと涙が出そうになる程素晴らしく、言葉では言い表せない感動がありました。芸術についてさらに深く考えるきっかけとなり今後の制作意欲に繋がりました。また、修道院のシスターや現地のガイドの方々、ボローニャ大学の学生たちなど普段関わることができない方々との交流の機会が多くあり、自身の価値観や視野を広げることができました。研修を通して様々な学びがありましたが、それと同時に自分の考えはまだまだ浅いということを実感し、海外の文化や美術はもちろんですが、日本についてももっと知りたいと思うようになりました。思い返して元気が出るような貴重な思い出と、素敵な経験を共にしたかけがえのない仲間ができたことを嬉しく思います。



フィレンツェ ドゥオモから



ヴェネツィア



オルチャの糸杉



サンビエトロ大聖堂

TOEIC® IPテストの受験者が、年々増えています！

グローバル教育センターでは、板橋キャンパス内でTOEIC®のIP(団体)テストを年に5回実施しています。学内のIPテストはペーパーテストで行われ、公式の半額以下の受験料で受験することができます。その手軽さのためか、目標のスコアを獲得するまで何度も挑戦する学生が後を絶ちません。

TOEIC®の高得点は就職で英語力をアピールできるだけでなく、一定のスコアを獲得することで3万円の英語学習奨励金が支給されます。みなさんも在学中に挑戦してみませんか？

春休み中のTOEIC®対策についてはグローバル教育センターにご相談ください。令和7年度第1回目の詳細は4月ごろグローバル教育センターのmanabaに掲載される予定です。

詳細は
manabaを
チェック！



グローバル教育センター
公式マスコットキャラクター「ニャン丸」

東京家政大学グローバル教育センター



板橋キャンパス 16号館 2階
開室時間：平日 9時から17時
土曜日 9時から12時
問合せ：03-3961-1861

海外研修 現地からの声

カナダ ジョージアンカレッジ秋期語学研修

令和6年8月27日～令和7年2月23日 | 英語コミュニケーション学科 2年 T.A.さん

「カナダ・ジョージアンカレッジでの留学生活」

私は昨年の8月から今年の2月までの6ヶ月間カナダオンタリオ州バリーのジョージアンカレッジのESL (English as a Second Language) というプログラムで勉強をしています。今回はバリーという街とジョージアンカレッジについて紹介します。

バリーについて

バリーはオンタリオ州に位置する都市で、トロントから車で約1時間の場所です。私が考えるバリーの魅力の1つはシムコー湖です。バリーのダウンタウンにシムコー湖が面していて、そのビーチが街の美しい景観に大いに貢献しています。美しいだけでなく、泳げたり、釣りができたり、冬になり湖が凍るとスケートができたりします。休日に散歩に行きたくなるような街並みで日差しが心地いいです。



ジョージアンカレッジについて

ジョージアンカレッジは専門学校のようなシステムで医療関係、料理系やヘアカットなど様々なプログラムがあるため、キャンパス内の建物がそれぞれの専門分野で分かれています。そのプログラムの一環で学期の終わりに学生が練習兼テストとして学内でレストランや美容院を営んでおり、ジョージアンカレッジの学生は低価格でサービスを受けることができます。また、キャンパス内には、カナダで人気のチェーン店であるTim HortonやSubwayが隣接するカフェテリアや、無料で利用できるジムがあります。Tim Hortonは非常に人気で街行く人の5人に1人くらいが手に持っている気がします。キャンパス内の図書館にはWriting Centerというエッセイやレポートを、言語や書き方、リサーチの仕方など様々な方面から学生を助ける部門があり、対面で教えてもらう方法だけでなく、オンラインで提出して添削してもらう方法もあるためオンラインの学生でもサービスを利用することができます。ジョージアンカレッジはオンラインの学生も多くいて、先生はオンラインと対面の学生を同時に教える形で授業をしています。私が受けている授業も混合で全員に発言の機会がしっかりと与えられていて、発言している人が誰であろうと尊重する雰囲気を感じます。

ジョージアンカレッジは定期的に学生同士が交流できるようなイベントを定期的に開いています。私は10月1日に開催されたCulture Daysというイベントに日本人留学生として、ブースを訪れた人の名前を習字で書くというボランティアをしました。自分の名前が見慣れない文字で書かれているのを見て、困惑しつつも喜んでくれました。



ホストファミリーにお土産として書いたもの



Culture Daysの様子